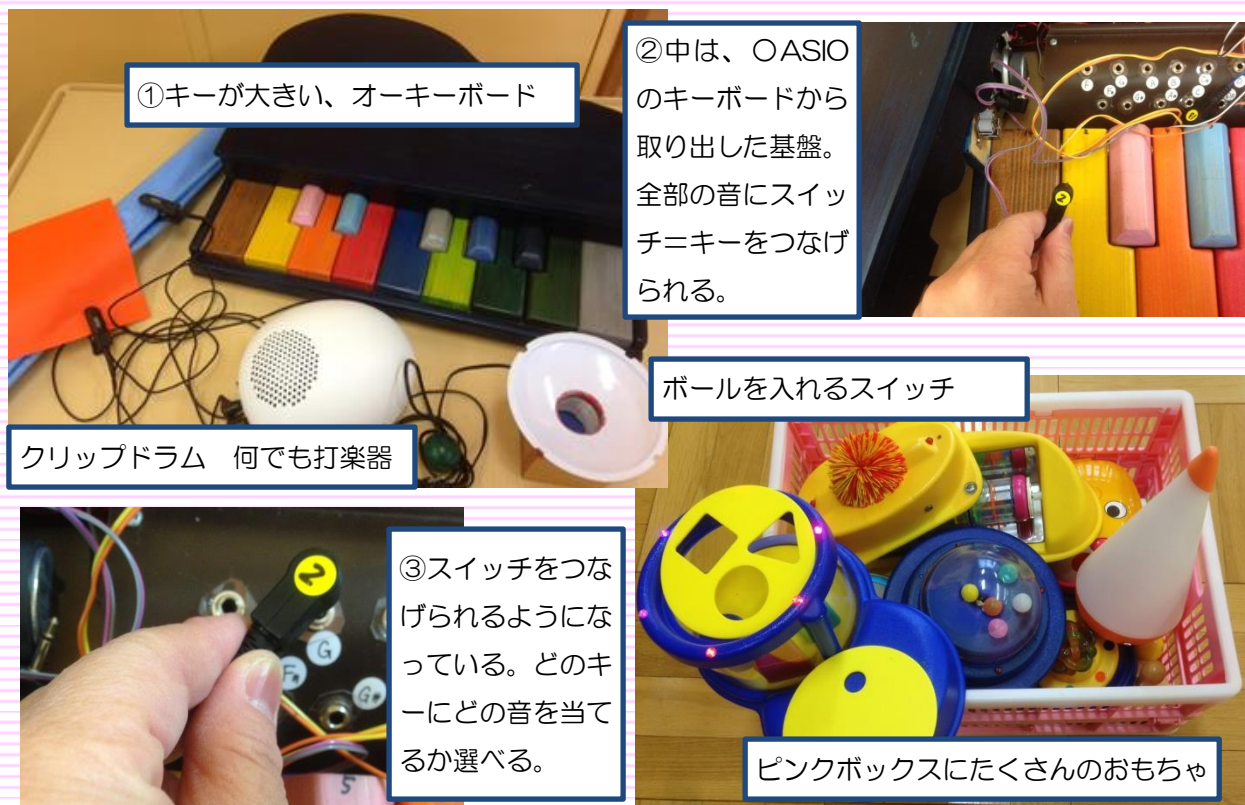


# 青峰百景



その 12

## Aグループのおもちゃと楽器

障害が重いと、健康の維持増進に注意が向きがちですが、小さいうちは特に、子供らしい経験をたくさんすることで、認識面の向上も促されます。音や光、振動など分かり易い刺激が、様々な操作で楽しめる玩具をたくさん用意して、それぞれのペースで楽しむ時間を設けています。カーテンを引いて部屋が少し暗くなり、合図のベルが鳴って歌を歌い、玩具がたくさん入ったピンクのボックスが出てくると、じっと見つめる子供、大喜びする子供の姿があります。好きなものが増えて、好みの表現や気持ちの表現が生き生きしてきました。(M)